

一般社団法人日本調理科学会 平成30年度第1回理事会議事録

日 時：平成30年6月3日（日曜日）10:30～11:30

場 所：お茶の水女子大学 本館 209室（〒112-8610 文京区大塚2-1-1）

出席者：香西みどり会長、石井克枝筆頭副会長、今井悦子副会長、真部真理子副会長、青柳恵子、綾部園子、新井映子、和泉秀彦、魚住恵、大喜多祥子、岡本洋子、笠倉知子、岸田恵津、坂本裕子、次田一代、西堀すき江、沼田貴美子、藤井恵子、福田ひとみ、松本美鈴、三成由美、峯木眞知子、吉濱義雄（以上理事23名）森高初恵（以上監事1名）

欠席者：會田久仁子、松村昌彦（以上理事2名）

本日の理事会は、定款第33条（理事の過半数の出席で成立）（理事25名中23名出席）を満たし成立。

【配布資料】

資料1 一般社団法人日本調理科学会 平成29年度第3回理事会議事録（案）

資料2 みなし決議に関する理事会議事録 参考資料 規程集V-1 P.15、P.16

資料3 平成30年度一般社団法人日本調理科学会賞受賞候補者選考結果の報告

資料4 各支部平成29年度決算（案）

資料5 各支部平成30年度予算（案）

資料6（50周年記念事業会計）予算対比正味財産増減計算書

1. 議長・議事録作成人・署名人選出

議長選出 香西会長

議事録作成人 峯木庶務担当理事

議事録署名人 香西会長、石井筆頭副会長、森高初恵監事

2. 前回議事録確認（資料1）及び臨時理事会議事録確認（資料2）

平成29年度第3回理事会議事録（案）（資料1）を確認した後、承認された。

臨時理事会（みなし決議に関する理事会）議事録（資料2）は、電磁的会議にて理事総数25名中25名の同意を得ており、監事からの異議がなかったことから、以下の第1号議案から第5号議案まで決議され、承認されたことを確認した。

第1号議案 平成30年2月1日～4月26日入会申込者の承認の件

第2号議案 平成29年度事業報告承認の件

第3号議案 平成29年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認の件

第4号議案 「規程集V-1 一般社団法人日本調理科学会選挙管理規程（理事候補の選出）」改正承認の件

第5号議案 「規程集V-1 一般社団法人日本調理科学会選挙管理規程（報告）」改正承認の件

3. 議事

【報告事項】

(1) 業務執行理事からの業務執行状況に関する報告

香西会長から前回理事会以降の会長の職務を執行してきたとの報告があり、石井筆頭副会長、今井副会長、真部副会長から会長を補佐して職務を執行してきたとの状況報告があった。

(2) 常置委員会からの報告の件

1) 編集委員会

真部副会長より、総会資料 1 に基づき、平成 29 年度の投稿状況の全般的な説明及び投稿件数が減少しているとの報告があった。また、論文アドバイザー制度は、希望する人もほとんどないことより、制度の任務終了と判断して、取りやめていく方向であるとの報告があった。

2) 情報管理委員会

石井副会長より、総会資料 1 に基づき活動状況の報告があった。また今年度の大会演題登録を大会実行委員会の補佐として行ったが、登録数はほぼ 260 件であった。

(3) 特別委員会からの報告の件

3) 刊行委員会

香西会長より創立 40 周年記念事業として建帛社から出版している「クッカーリーサイエンスシリーズ」の 9 冊目を校正中であると報告があった。

4) 規程委員会

今井副会長より 参考資料（規程集 V-1 P. 15、P. 16）に基づいて、みなし決議で改正承認された 2 点について追加説明があった。

・（理事候補者の選出）第 4 条第 4 項については、今後発生する可能性を考慮し、会長が指名する理事候補者については第 1 項及び第 2 項の規程は適用しない方がよいと判断したこと。

・（報告）第 8 条第 2 項については、現状に即し、代議員の選出結果については、選挙実施事業年度の 1 月（または 2 月）に開催される理事会に報告する旨追記したこと。

(3) 研究委員会からの報告の件

5) 次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理研究委員会

石井副会長より、今年度の大会では特別企画として 46 都道府県が参加しポスター発表を行う、また 2016 年と 2017 年に発表されたポスターを DVD にまとめる作業中であると報告があった。DVD については、大会時に見本を提示できるか、あるいは配布できるか検討している。

2) 災害時メニュー開発に関する研究委員会

石井副会長より、現在は関東圏内の少人数の委員で、大会での炊き出し中心の活動をしているが、今後は各支部から 1~2 名を公募し、今年の大会で新しい構成員を発表するようになりたいと報告があった。

【審議事項】

(1) 平成 30 年度学会賞受賞候補者承認の件（資料 3）

今井副会長（学会賞選考委員長）より、資料 3 に基づき説明がされた。学会賞には綾部園子氏（高崎健康福祉大学）、奨励賞には柴田奈緒美氏（岐阜大学）、功労賞には大越ひろ氏（関東支部推薦、日本女子大学名誉教授）、長野宏子氏（東海・北陸支部推薦、岐阜大学名誉教授）の 2 氏を選考したことが報告され、満場一致で承認された。

(2) 平成 29 年度支部事業報告及び決算報告の件（総会資料 1、資料 4）

今井副会長より、総会資料 1 及び資料 4 に基づき、各支部の事業報告・決算報告が報告され、満場一致で承認された。

(3) 平成 30 年度支部事業計画及び予算の件（総会資料 2、資料 5）

今井副会長より、総会資料 2 及び資料 5 に基づき、平成 30 年度事業計画・予算案が報告され、満場一致で承認された。

(4) 創立 50 周年記念事業会計の件（資料 6）

香西会長より、記念事業費の内訳が示され、残金に関する説明および提案があり、満場一致で承認された。受け取り寄付金は、10,828,000 円であり、記念事業費決算額は 7,878,805 円で、

正味財産期末残高は3,002,210円である。記念事業は、記念出版を残し昨年度中に終了した。前回の理事会で、残金のうち150万円を記念出版・著作経費の交通費追加補助とする予算を組んだが、申請があったのは8県から約38万円であった。その残りを記念出版・広報活動費に上乗せし200万円としたい。支部として宣伝に関するイベントを企画したり、費用の伴う広報活動を行う場合には本部に申し出て欲しい。広報活動費より補助金を出すようにしたい。

また「伝え継ぐ日本の家庭料理」シリーズの予約購読数の目標は学会として1,000セットだが、まだ実績は300セット程度であり、今後も予約購読を広報する必要がある。なおそれとは別に、既に「伝え継ぐ日本の家庭料理」を学会で150セット購入し、著作委員の人数に応じた部数を各都道府県に配布してある。今回チラシを2000部増刷したので、役員・代議員による一層の働きかけを期待する。

【その他】

(1) 代議員総会資料の確認の件

今井副会長より、代議員総会の流れと、票決方法が提案され、確認された。

(2) 講演会講師変更の件

石井副会長より、前回の理事会で講演会の講師の1名は学会賞受賞者の瀬戸美江氏に依頼する事が承認されたが、本人より体調不良により辞退すると連絡があり、貝沼やす子氏にコメをテーマに講演していただくことになったと報告があった。

以上

議事録署名人	会長	香西 みどり	印
	筆頭副会長	石井 克枝	印
	監事	森高 初恵	印